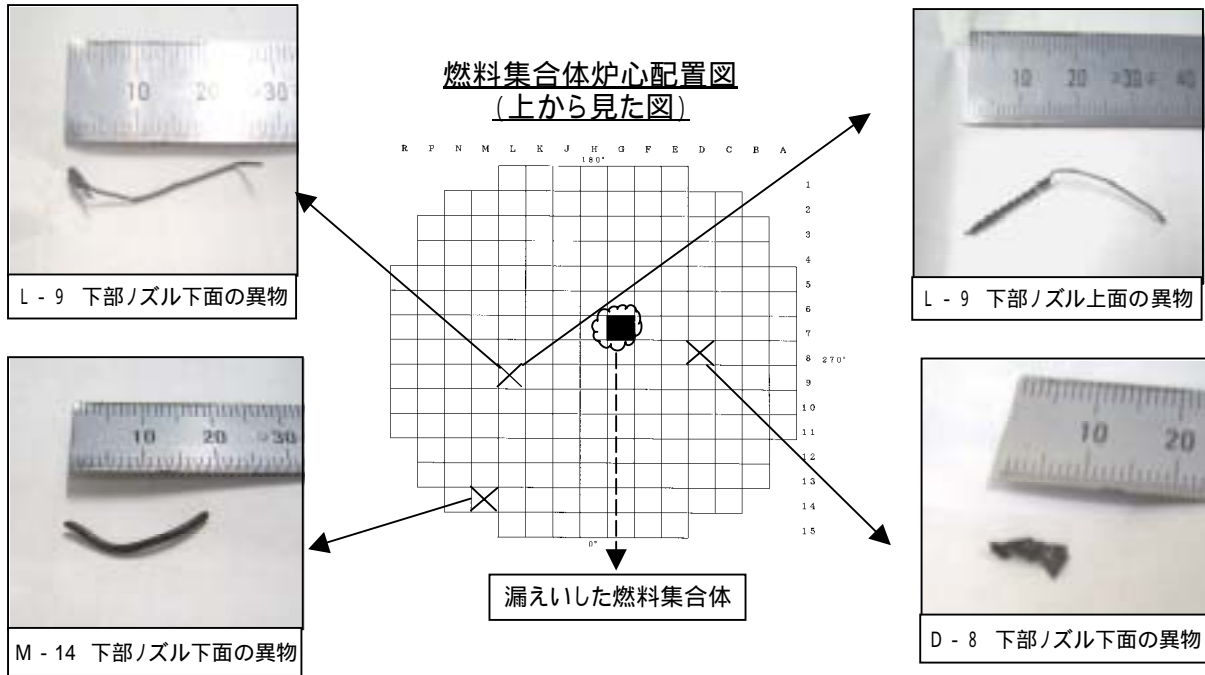


図 - 6 大飯発電所3号機 回収した異物の調査結果

異物の状況



異物の推定

燃料集合体	調査結果	形状	形状等から推定されるもの
D - 8	磁性あり たて約5mm×長さ約10mm	薄板状	電気ドリルでの穴あけ加工時に発生する金属片(微小な切断くず)
M - 14	磁性あり 約1.2mm×長さ約18mm	針金状	作業で一般に使用する針金の切断片
L - 9	磁性なし 約0.5mm×長さ約25mm	ワイヤー状	ナット廻り止めに使用するワイヤーの切断片
	磁性なし 約0.5mm×長さ約33mm	ワイヤー状	

調査対象作業79件

3件を抽出

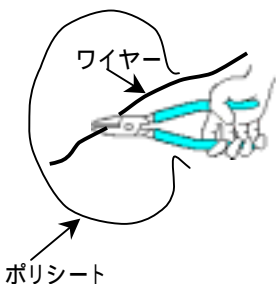
金属くずが発生する可能性のある作業
燃料取替クレーン高速化工事 (電気ドリルでの穴あけ作業)
ポアラークレーン点検作業 (廻り止めワイヤー使用) 換気空調設備工事 (ダクトの仮止めに針金使用)
燃料取替クレーン高速化工事 (廻り止めワイヤー使用)

「磁性あり」は鉄製、「磁性なし」はステンレス製と推定される。

対策1

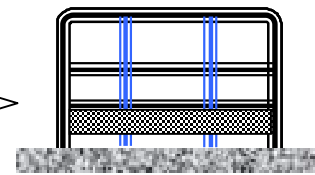
原子炉キャビティ周辺でのワイヤーの切断作業等、金属くずの発生する作業においては、飛散防止策を実施し、発生した金属くずを確実に回収する。

養生イメージ



対策2

原子炉キャビティ周辺の手すりに取り付けている異物落下防止養生板について、取付範囲を広げて隙間を減らし、微小な異物の落下防止強化を図る。



対策後

